【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和7年6月9日(2025.6.9)

【公開番号】特開2024-13621(P2024-13621A)
【公開日】令和6年2月1日(2024.2.1)
【年通号数】公開公報(特許)2024-020
【出願番号】特願2022-115852(P2022-115852)
【国際特許分類】
Ｃ１１Ｄ　1/52(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/68(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/20(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/04(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/74(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/29(2006.01)
Ｄ０６Ｌ　1/12(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１１Ｄ　1/52
Ｃ１１Ｄ　1/68
Ｃ１１Ｄ　3/20
Ｃ１１Ｄ　1/04
Ｃ１１Ｄ　1/74
Ｃ１１Ｄ　1/29
Ｄ０６Ｌ　1/12

【手続補正書】
【提出日】令和7年5月30日(2025.5.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記（ａ）成分、（ｂ）成分、（ｃ）成分及び水を含有し、（ｂ）成分の含有量と（ｃ）成分の含有量の質量比（ｂ）／（ｃ）が、０．０５以上２０以下である、繊維製品用洗浄剤組成物。
（ａ）成分：界面活性剤［但し、（ｂ）成分及び（ｃ）成分を除く］
（ｂ）成分：脂肪酸アルカノールアミド
（ｃ）成分：下記（ｃ１）成分、（ｃ２）成分及び（ｃ３）成分から選ばれる１種以上
（ｃ１）成分：アルキルグリセリルエーテル
（ｃ２）成分：炭素数１２以上のアルコール
（ｃ３）成分：炭素数１２以上の脂肪酸又はその塩
【請求項２】
前記質量比（ｂ）／（ｃ）が、０．２以上５．０以下である、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。
【請求項３】
繊維製品に付着した化粧品汚れの洗浄に用いる、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。
【請求項４】

（ａ）成分は、（ａ１）非イオン界面活性剤［以下、（ａ１）成分という］及び（ａ２）陰イオン界面活性剤［以下、（ａ２）成分という］から選ばれる１種以上の界面活性剤を含む、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項５】

（ａ１）成分は、下記（ａ１－１）成分を含む、請求項４に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

（ａ１－１）成分：下記一般式（ａ１－１）で表される化合物から選ばれる１種以上

$R^{1a}(CO)_mO-(AO)_n-R^{2a}$　　（ａ１－１）

〔式（ａ１－１）中、R^{1a}は炭素数１０以上１８以下の脂肪族炭化水素基であり、R^{2a}は水素原子又はメチル基であり、ＣＯはカルボニル基であり、ｍは０又は１の数であり、ＡＯ基はエチレンオキシ基及びプロピレンオキシ基から選ばれる１種以上のアルキレンオキシ基であり、ｎは平均付加モル数であって、１以上２０以下の数である。〕

【請求項６】

（ａ２）成分は、下記（ａ２－１）成分を含む、請求項４に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

（ａ２－１）成分：下記一般式（ａ２－１）で表される化合物から選ばれる１種以上

$R^{3a}-O-(AO)_n-SO_3M$　　（ａ２－１）

〔式（ａ２－１）中、R^{3a}は炭素数１０以上１８以下の脂肪族炭化水素基であり、ＡＯ基はエチレンオキシ基及びプロピレンオキシ基から選ばれる１種以上のアルキレンオキシ基であり、ｎは平均付加モル数であって、０以上２０以下の数であり、Ｍは陽イオンである。〕

【請求項７】

（ａ）成分を、５質量％以上４０質量％以下含有する、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項８】

（ｂ）成分は、脂肪酸Ｎ－メチルエタノールアミド及び脂肪酸ジエタノールアミドから選ばれる１種以上を含む、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項９】

（ｂ）成分を、０．１質量％以上５．０質量％以下含有する、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項１０】

（ｃ）成分は、（ｃ２）成分及び（ｃ３）成分から選ばれる１種以上を含む、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項１１】

（ｃ）成分を、０．１質量％以上５．０質量％以下含有する、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項１２】

前記質量比（ｂ）／（ｃ）が、０．３以上３．０以下である、請求項１に記載の繊維製品用洗浄剤組成物。

【請求項１３】

請求項１～１２の何れか１項に記載の繊維製品用洗浄剤組成物を、繊維製品に接触させる、繊維製品の洗浄方法。

【請求項１４】

繊維製品に付着した化粧品汚れに、前記繊維製品用洗浄剤組成物を接触させる、請求項１３に記載の繊維製品の洗浄方法。